

人権に関する県民意識調査「クロス集計」の提案

24.10.19 高知県人権尊重の社会づくり協議会資料

1 通常のクロス集計（各設問ごと）

- ・ 男女別
- ・ 年齢別
- ・ 職業別
- ・ 地域別

2 過去調査との比較

- ・ 平成 14 年度調査との比較
- ・ 内閣府の人権擁護に関する世論調査との比較

3 個別のクロス集計

(1) 基本的人権を知っている人、いない人の意識の違いを分析

問 1 - 1 で基本的人権を知っている人、いない人が

- 問 1 - 3 関心のある人権課題
- 問 1 2 - 1 人権啓発
- 問 1 2 - 2 人権教育
- 問 1 2 - 3 人権尊重の社会の実現

について、それぞれどう考えるか

(2) 人権が侵害されたと思ったことがある人となない人の意識の違いを分析

問 1 - 4 で人権が侵害されたと思ったことがある人となない人が、

- 問 1 - 3 関心のある人権課題
- 問 1 2 - 1 人権啓発
- 問 1 2 - 2 人権教育
- 問 1 2 - 3 人権尊重の社会の実現

について、それぞれどう考えるか

(3) 同和問題を知らない人の属性を分析

問 2 - 1 で「同和地区や同和問題を知らない」を選択した人の、

- 年齢層
- 男女別
- 職業別

は、どうなっているか

(4) 同和地区や同和地区の人を気にしたり意識したりしない人の解決に向けた考え方と、そうでない人との意識の違いを分析

問 2 - 3 で「気にしたり、意識したりすることはない」を選択した人と、それ以外を選択した人が

→問 2 - 5 で解決のために何が大切だと考えているか

(5) 女性の場合、人権が侵害されたと思ったことがある人となない人の女性問題についての意識の違いを分析

女性で、問 1 - 4 の人権が侵害されたと思ったことがある人となない人が、

→問 3 - 1 の人権上問題があること

→問 3 - 2 の人権を守るため必要なこと

で、それぞれどう考えるか

(6) 女性問題に対する男女の意識の違いを分析

問 3 - 1 の人権上問題があること

問 3 - 2 の人権を守るため必要なこと

で、それぞれどう考えるか

(7) 子どもの虐待を見過ごす人の属性の分析

問 4 - 3 (虐待を知った場合の対応) で、

→選択肢 7 何か行動をおこしたいが、どうしたらよいかわからない

→選択肢 8 確かな虐待の根拠がなかったら、通報したくてもできない

→選択肢 9 自分には関係ないので、特に何もしない

を選択した人の年齢層、男女別、職業別はどうなっているか

(8) 高齢者問題について、当事者(高齢者: 70 歳以上)とその他の意識の違いを男女別に分析

問 5 - 1 の高齢者の人権上問題

問 5 - 2 の人権を守るため必要なこと

で、70 歳以上と 70 歳未満の人が男女別で、それぞれどう考えるか

例 1

1. “基本的人権の周知度” との関連

a. 関心のある人権問題

表 1-1 “基本的人権の周知度” 別の「関心のある人権問題」 (%)

問 1-1	問 1-3	関心のある人権問題									
		同和問題	女性	子ども	高齢者	障害者	HIV感染者等	ハンセン病元患者等	外国人	アイヌの人々	刑を終えて出所した人
知っている	(n=1,065)	30.6	24.5	39.8	48.5	46.3	16.6	9.3	8.7	5.3	14.0
知らない	(n=252)	17.1	15.9	25.0	46.8	31.4	12.3	6.0	4.4	2.4	11.5

問 1-1	問 1-3	関心のある人権問題									
		犯罪被害者等	インターネットによる人権侵害	ホームレス	北朝鮮当局による拉致問題等	性的指向	性同一性障害	人身取引	震災における風評被害等による人権侵害	その他の問題	特になし
知っている	(n=1,065)	23.5	37.4	11.0	35.1	5.9	8.7	12.7	35.0	2.3	3.6
知らない	(n=252)	13.1	19.4	6.4	26.6	2.4	4.4	8.7	22.2	0.4	13.1

b. 人権意識を高めるための啓発方法

表 1-2 “基本的人権の周知度” 別の「人権意識を高めるための啓発方法」 (%)

問 1-1	問 12-1	人権意識を高めるための啓発方法						
		講演会・研修会	広報誌・パンフレット	テレビ・ラジオ	映画・DVD	新聞	雑誌・週刊誌	映画上映会・展示会
知っている	(n=1,065)	32.4	18.1	62.0	8.0	38.9	8.1	4.1
知らない	(n=252)	25.0	12.7	53.6	5.2	29.4	6.3	3.6

問 1-1	問 12-1	人権意識を高めるための啓発方法				
		掲示物	人権フェスティバルなどのイベント	インターネットなど	その他	特になし
知っている	(n=1,065)	12.5	13.5	13.1	3.6	3.4
知らない	(n=252)	6.0	10.7	6.3	1.2	2.8

c. 人権を尊重する心や態度を育むための教育について

表 1-3 “基本的人権の周知度” 別の「人権を尊重する心や態度を育むための教育」 (%)

問 1-1	問 12-2	自分や他人	自分に自信	差別は悪い	歴史や差別	交流体験を	主体的に行	その他	特にない	わからない
		の人権につ	が持てるよ	い意識	の現状が理	通じた教育	動ができる			
知っている	(n=1,065)	70.9	32.7	39.3	31.9	40.2	21.5	1.9	1.5	3.1
知らない	(n=251)	54.6	17.9	35.9	19.1	39.4	13.9	0.4	2.4	15.9

d. 人権尊重の社会実現のため必要なこと

表 1-4 “基本的人権の周知度” 別の「人権尊重の社会実現のため必要なこと」 (%)

問 1-1	問 12-3	積極的な教	行政による	行政による	公務員等の	県民自身の	相談体制の	法整備の促	その他	特にない	わからない
		育活動	啓発活動や	企業等の取	人権意識向	取り組みや	充実	進			
知っている	(n=1,065)	67.6	36.6	31.3	24.6	15.4	15.1	31.5	1.9	1.9	5.4
知らない	(n=251)	53.8	28.3	24.3	16.3	6.0	14.7	19.5	1.2	3.6	15.5

例 2

7. “子どもが虐待されている知った場合の対応”と回答者属性の関連

a. 性別

表7-1 性別の“子どもが虐待されている知った場合の対応” (%)

問4-3 回答者属性		市町村役場や 福祉事務所な どに通報	児童相談所に 通報	警察に通報	民生委員・児 童委員に通報	保育所、学校 等に通報	直接その家 族に確かめ る
男性	(n=585)	21.2	17.4	16.6	8.7	7.0	3.1
女性	(n=732)	17.2	21.2	10.7	10.9	6.0	2.0
無回答	(n=34)	14.7	5.9	8.8	5.9	8.8	0.0

問4-3 回答者属性		どうしたらよ いかわからな い	確かな根拠が なければ、通 報できない	特に何もしな い	その他	わからない	無回答
男性	(n=585)	6.5	9.9	0.7	0.9	2.9	5.1
女性	(n=732)	8.2	14.8	0.3	1.1	3.4	4.2
無回答	(n=34)	2.9	5.9	0.0	0.0	0.0	47.1

b. 年齢別

表7-2 年齢別の“子どもが虐待されている知った場合の対応” (%)

問4-3 回答者属性		市町村役場や 福祉事務所な どに通報	児童相談所に 通報	警察に通報	民生委員・児 童委員に通報	保育所、学校 等に通報	直接その家 族に確かめ る
20歳代	(n=76)	6.6	38.2	10.5	2.6	3.9	1.3
30歳代	(n=160)	17.5	28.8	11.9	3.1	1.9	1.3
40歳代	(n=192)	18.8	21.4	12.0	4.2	8.9	4.7
50歳代	(n=216)	17.6	20.8	13.4	9.7	9.3	0.5
60歳代	(n=310)	25.5	12.9	16.1	10.6	4.8	3.2
70歳以上	(n=372)	18.3	15.1	12.4	17.2	7.8	2.7
無回答	(n=25)	4.0	8.0	12.0	0.0	4.0	0.0

問4-3 回答者属性		どうしたらよ いかわからな い	確かな根拠が なければ、通 報できない	特に何もしな い	その他	わからない	無回答
20歳代	(n=76)	14.5	14.5	0.0	3.9	2.6	1.3
30歳代	(n=160)	12.5	18.1	0.6	1.3	1.3	1.9
40歳代	(n=192)	7.8	11.5	0.0	2.1	2.6	6.3
50歳代	(n=216)	6.9	16.2	0.5	0.9	1.4	2.8
60歳代	(n=310)	7.7	12.3	0.0	0.3	2.6	3.9
70歳以上	(n=372)	3.5	8.6	1.1	0.3	5.9	7.3
無回答	(n=25)	4.0	4.0	0.0	0.0	0.0	64.0

c. 職業別

表7-3 職業別の“子どもが虐待されている知った場合の対応” (%)

問4-3 回答者属性		市町村役場や 福祉事務所な どに通報	児童相談所に 通報	警察に通報	民生委員・児 童委員に通報	保育所、学校 等に通報	直接その家 族に確かめ る
農林漁業	(n=83)	15.7	13.3	19.3	14.5	12.0	3.6
商工サービス業	(n=93)	23.7	11.8	11.8	19.4	9.7	2.2
勤め	(n=322)	18.9	22.0	13.4	4.7	5.3	2.5
医療関係職員等・公務員	(n=202)	17.3	28.7	13.4	5.0	7.9	1.5
自由業、その他有職	(n=45)	22.2	13.3	11.1	13.3	11.1	6.7
家事専業	(n=194)	19.1	18.0	10.3	14.9	5.2	3.6
学生	(n=14)	7.1	28.6	28.6	14.3	0.0	0.0
無職	(n=366)	20.2	16.4	13.1	10.9	5.5	1.9
無回答	(n=32)	6.3	9.4	12.5	3.1	3.1	0.0

問4-3 回答者属性		どうしたらよ いかわからな い	確かな根拠が なければ、通 報できない	特に何もしな い	その他	わからない	無回答
農林漁業	(n=83)	4.8	10.8	0.0	1.2	2.4	2.4
商工サービス業	(n=93)	2.2	11.8	0.0	1.1	2.2	4.3
勤め	(n=322)	13.4	15.5	0.3	0.6	0.9	2.5
医療関係職員等・公務員	(n=202)	6.9	12.4	0.0	2.0	1.0	4.0
自由業、その他有職	(n=45)	2.2	6.7	0.0	2.2	2.2	8.9
家事専業	(n=194)	7.7	12.4	0.0	1.0	3.1	4.6
学生	(n=14)	7.1	7.1	0.0	7.1	0.0	0.0
無職	(n=366)	4.9	12.0	1.4	0.3	6.8	6.6
無回答	(n=32)	3.1	3.1	0.0	0.0	3.1	56.3